

都市経済学Ⅱ

科目ナンバリング ECP-312
選択 2単位

其田 茂樹

1. 授業の概要(ねらい)

都市経済学Ⅰに引き続き、理論やモデルについては最小限にとどめつつ日本の都市に関する制度や都市の現状と課題を理解することをねらいとします。

2. 授業の到達目標

学生は、日本の都市と都市の経済に関する関心を深めます。
学生は、都市経済の課題を理解し、それについての自分の見解を形成する基礎を身につけます。

3. 成績評価の方法および基準

(1)授業期間にLMS上に提示する課題:30%
(2)授業における受講態度・姿勢等:20%
(3)試験(新型コロナウイルス感染症の感染状況等によりLMSによる期末課題に変更する可能性があります):50%
詳しくは第1回授業で説明します。

4. 教科書・参考文献

教科書
使用しない
参考文献
高橋孝之 都市経済学 有斐閣
佐藤泰裕 都市・地域経済学への招待状 有斐閣
小淵洋一 現代の都市経済学 中央経済社

5. 準備学修の内容

次の2点を心がけてください。
・新聞などの報道等によりもたらされる財政に関する情報に関心を持つ。
・参考文献に限らず各回の授業に関係する文献に目を通す。

6. その他履修上の注意事項

都市経済学Ⅰと併せて受講されることを希望します。
受講マナーの悪い学生には、学期の途中でも以降の受講をお断りする、または、受講しても成績評価の対象から外すことがあります。

7. 授業内容

【第1回】 ガイダンス
【第2回】 都市の交通問題
【第3回】 都市の交通政策
【第4回】 都市の環境問題
【第5回】 都市の環境政策
【第6回】 都市の財政問題
【第7回】 都市の財政政策
【第8回】 日本の国土政策の展開
【第9回】 地方創生と国土強靱化
【第10回】 都市政策の事例1 コンパクトシティ
【第11回】 都市政策の事例2 スマートシティ
【第12回】 新しい大都市制度の検討
【第13回】 都市をめぐる最近の動向
【第14回】 秋季の総復習とディスカッション
【第15回】 まとめと評価